

活性隊だより

第3版

2008年6月1日
発行所
常盤平地域活性隊
電話 388-8262
編集 三羽土也
竹内恵里
宮下忠久

お買物はいつも活性隊
を応援してくれている
松坂屋
ストアアード

トキサイは満1才

第13回トキサイは晴天の下、大にぎわい

ゴールデンウィークの最終日5月6日は前日までのグズついた天気やウソのような晴天で第13回トキサイは晴天に恵まれた今までの人出のイベントとなりました。

しあわせ広場は朝早くからフリーマーケットや出店にぎわい。いつものように竹内恵里さんのオープニングが始まり、松戸サウンドセレクトショーンと続き、今回初めて参加の、こゝろ、かわいい子供たちの踊りもあつたスタジオオエンジェルのヒップホップダンス、ドス・カナリオス、常連ザピチツリーフィズにフラメンコのラスフロレス、トリはウシャコダで締めくくり。サテライトスペースではいつものマジックショーに



始まり、サイエンス教室、今回からカラオケも参加で盛り上がりました。一年目を乗り越えた感慨深い第13回トキサイでした。

** ステージの出演者紹介 ウシャコダ **

5月25日、雨の中の開会の辞で始まったけやきまつりですが午後には雨も上がりステージも何とか使用可。活性隊からはJCバンドとウシャコダが出演。ノリノリの演奏でみなさんを楽しませました。詳細は団地自治会の「ときわだいら」で。



JCバンドの演奏

活性隊関連イベントスケジュール

6月のイベント予定

6月14日(土) 第14回トキサイ
11時から 無料

6月14日(土) ウシャコダ
市民劇場 18時 より 4500円

6月19日(木) 女性のための歳時記セミナー
パート1 講師 望月桜華
日本閣南柏 昼食付2300円より
問合せ 04-7146-2222

6月28日(土) トニー工藤
ジャズセッション 14時半~18時
西新井駅前 アンの家 1000円
問合せ 047-492-3020

毎週金曜日19時からは常盤平地域活性隊の定例会。無料・参加自由、イベントに参加したい人やボランティアできる人は来てね。場所は活性隊事務所(パソコンなんでも相談)電話 047-388-8262



ブで、78年、ヤマハ主催のバンド・コンテスト「トイースト・ウエスト」にて最優秀グランプリを受賞。79年、フアー・スト・アルバム「土一探」をリリース。ライブ・ライヴをリリース。麦藁帽子の農作業姿で話題を集めました。84年に解散。その後、97年、松戸市馬橋の「ライブスポーツ・オリオンズ」にて再結成。ソウル・カ&D/ブルース/レゲエなど

の黒人音楽の要素を盛り込んだ演奏スタイルの個性ある実力派バンドです。05年、「ホル公演が観たい!」という同級生の思いから、松戸市民劇場にて「松戸一探」が実現されました。今年、6月14日(土)に同劇場にて「松戸一探其の四」が開催されます。「松戸一探其の四」開場17時30分問合合せ/09084544873 3月には「ニュー・アルバム」メンフィス・テネシー」をリリース。なんと、松戸市の観光大使にも任命され、故郷松戸のために、ますます精力的に活動していきます。www.nat... hi_ho_ne.jp/wshako

今回、五月のトキサイに初参加していただいた「とうふ工房 豆のちから」を紹介いたします。障害者の自立と社会参加を目指すNPO法人「まつかぜの会」は理事長の柳町美恵子さんが自分の住む松戸で豆腐屋を開くために設立しました。「とうふ工房 豆のちから」は「まつかぜの会」が05年11月にオープンさせた知的障害者が豆腐作りから販売、配達までかかわる豆腐屋さんです。スタッフは柳町さんを含め大人6人と、知的障害者7人。障害者たちは豆腐作りはもちろん、接客、配達助



手も行います。きっかけは約7年前に宮城県蔵王町の知的障害者授産施設「蔵王すずしろ」では豆腐の製造から販売に障害者が加わっていることを知ったことからです。柳町さん自身、障害がある息子を持ち重度ではないのに就職で苦労する障害者や親を多く

見てきた関係から、良質の商品を作って売り上げを伸ばすことで障害者の自立につなげたいと思っていた所、身近な「豆腐」はその思いに合致しました。「蔵王すずしろ」で研修を受けるなか、「修業」を重ねて作られた商品は「よせとうふ」(210円)、「ざるとうふ」(230円)をはじめ、「豆乳ごまプリン」(150円)など。店売りだけでなく、注文を受けて配達もする。平日午前9時~午後6時で注文販売の配達(主に松戸市内)もする。問い合わせは同店(電話047-369-2715)へ。

活性隊の活動方針

常盤平地域活性隊は2007年3月に地元有志により結成されました。当初はしあわせ広場を利用して音楽イベントを実施していくことが目的でしたが現在の目標はイベントを通じて月に一度のコミュニケーションの場を作ることです。(昔あった市のような、つどいの場)

常盤平地域活性隊の活動は隊員の汗で成り立っており経費は隊員の寄付と活性隊が販売する焼きそばの売り上げで賄われています。ステージの出演も無料をお願いしています。外部からは場所の提供やクイズの商品提供等をしていただいています。

文部科学省の地域活性化学習事業をイベントと並行して実施。その事業委託金が講演会・学習会やアンケート調査の費用負担をしてくれてますが、お金は余りませんし、別会計です。

今後も、自由な活動を大切にしてみんなで輪を広げていきます。なお、もらったことのない外部からの寄付金は歓迎です。

地球人のコラム

先月末に団地に引っ越してきました。昭和35年に出来た建物ですが現代生活とは違っている感じがします。テレビのアンテナ接続は窓の外にあたり、台所の換気扇の位置とか、洗濯機のコンセントも用意されていなかったりして、建設当時の生活環境が感じられます。さて、仲間とはいいいもので、電子レンジ、冷蔵庫、カーテンなどを皆様からいただきました。充実しつつある新生活にわくわくしながら地球の環境問題に取り組みとして私です。 忠久

観客の声

「出会い」 日高 晴子
私は81歳で船橋市の老人ホームにいます。活性隊を知ったのは流尾さんと、園芸福祉士の会合で会ったのが縁でした。お誘いを受けて初めてトキサイに参加して、パルトンの「千の風になつて」を聞いて感動しました。私も自分の持唄にしようと練習して暗譜で歌えるようになり、間もなく「あちら側」に行く身として、歌によって力づけられました。また、トキサイで演奏されたコカリナの音色に魅せられて、サークル「森のこころ音」に加えて頂きました。足腰が弱って出かけられなくなつた時にはコカリナの皆さんに施設訪問して頂きたいの思ひもあつて参加させて頂いています。さらに、4月のトキサイで隣の客席の方と知り合い、遠出時のサポートになつて頂くことができました。私も確実に老いの坂を下つていきます。残る人生を自然にまかせて、心安らかに過ごしたいの思ひを、「活性隊」のトキサイは叶えてくれています。皆様との出会いに感謝を込めてつづきを置きます。

求むボランティア
カメラマン
連絡先:
常盤平地域活性隊